

□ 2026ホッカイドウ競馬ファンサービス広報展開業務に係る公募型プロポーザルの実施について

ホッカイドウ競馬の各種情報を発信し、広く周知させることにより集客を促進し、発売額を拡大するため競走情報の提供やファンサービス・イベントの実施、競馬開催PRなどの広報展開を行います。

これに伴い、一般社団法人北海道軽種馬振興公社では、令和7年12月18日に、公募型プロポーザルを公告します。

●募集内容の概要は、「プロポーザル募集公告文」PDFをご覧ください。

●募集内容の詳細は、「公募型プロポーザル実施説明書」PDFをご覧ください。

（その他、関係書類につきましては、一般社団法人北海道軽種馬振興公社総務部企画広報室で配布します。）

●プロポーザルの「参加表明書」（PDF：表明書、申告書）の提出期限は、令和8年1月7日（水）です。

●連絡先 一般社団法人 北海道軽種馬振興公社 総務部企画広報室（村上）

〒055-0008 沙流郡日高町富川駒丘76-1

TEL 01456-2-2502

FAX 01456-2-4160

次のとおりプロポーザルの提出を要請する。

一般社団法人北海道軽種馬振興公社
理事長 大 鷹 千 秋

令和7年12月18日

1 業務概要

(1) 業務名 2026ホッカイドウ競馬ファンサービス広報展開業務

(2) 業務目的 ホッカイドウ競馬の各種情報を発信し、広く周知させることにより集客を促進し、発売額を拡大するため競走情報の提供やファンサービス・イベントの実施、競馬開催PRなどの広報展開を行う。

令和7年度の発売額は過去最高の573億円を記録し、6年連続で500億円を突破したところであるが、今後も継続して発売額を確保していくことが課題である。

令和8年度は、他主催者との開催日程の競合が更に激化する中、発売額の9割以上を占めるインターネット発売の維持・拡大や、全道15か所の場外発売所での集客対策や発売拡大策による効果的な広報展開をメインに実施する。

また、2025年はホッカイドウ競馬デビュー馬の活躍により、全国の競馬ファンを取り込む広報施策が実を結び好結果となったが、2026年は更に一步踏み出したブランディングや時流に沿った新たなアプローチを積極的に取り入れながら、全国的な広報展開を図り、ホッカイドウ競馬の認知度やブランド力の更なる向上を図る。

(3) 業務内容

(i) 広報展開企画制作業務

ア ブランドビジュアル及び各プロモーション

ホッカイドウ競馬の年間広報テーマとして、魅力あるブランドビジュアル(広報キャッチコピー)を制作すること。

イ 映像・ラジオ CM 制作業務

開幕告知用(15秒)や実況放送用(30秒)映像を作成するとともに、インターネットやテレビ(地上波・BS等)・ラジオなどを活用したCMについて、最も効果的な媒体の組み合わせを提案すること。

ウ ポスター・日程表制作業務

開催日程を記載したポスター及び年間を通じて使用可能なホッカイドウ競馬のイメージアップにつながるポスター、日程表を作成すること。

エ レーシングガイド制作業務

門別競馬場の紹介、重賞競走やシリーズ競走などのレース情報、騎手名鑑や競走成績などを掲載したレーシングガイドの作成を行うこと。また、データをホームページに掲載するなど広く周知を行うとともに、紙の削減に努める提案を検討すること。

オ 場内装飾業務

年間ブランドビジュアルと連動した場内装飾の設置・撤去を行うこと。

カ WEB 広報業務

全国の競馬ファンを対象とした特設サイトの制作を行うとともに、インターネットの競馬

専門サイトからも利用者が閲覧できるような掲載とすること。

また、WEB 広告や動画配信サイトなどの広告媒体を対象に、上記に記載している特設サイトや YouTube での公式ライブ配信などへの積極的に誘導すること。

特に WEB 広報展開については、複数の選択肢を提示の上、「ターゲットと目的」を踏まえた上で、明確な提案をすること。

キ 北海道での新聞広告業務

北海道内のスポーツ紙にホッカイドウ競馬開催日の馬柱を掲載するとともに、ダートグレード競走などの告知を行い、一般紙を活用するなど門別競馬場が馬産地に立脚している特性などについて情報発信を行うこと。また、新聞社が配信するインターネットサイトへの掲出を併せて行うなど、紙とネットの両面で効果的な広告展開を図ること。

ク 全国(北海道除く)での新聞馬柱広告業務

全国(北海道除く)のスポーツ紙にホッカイドウ競馬開催日の馬柱の掲載やダートグレード競走の告知や特設サイト、YouTube での公式ライブ配信などに誘導する広告を行うこと。

また、新聞社が配信するインターネットサイトへの掲出を併せて行うなど、紙とネットの両面で効果的な広告展開を図ること。

(ii) 門別競馬場イベント業務

ダートグレード競走などの重賞競走の開催日などにイベントを開催するとともに、連携企業や市町村と連携した企画を立案し来場促進を図ること。また、最終日にファン感謝デーを行うこと。

なお、令和8年度においては、施設整備の関係で大型イベントが実施出来ない状況も考えられるので、状況に準じたイベントの提案を行うこと。

(iii) 場外発売所来場発売促進業務

各発売所の入場者数及び発売額が減少していることから、年間を通じて各発売所への来場及び発売促進に係るイベントを実施すること。

ホッカイドウ競馬の開催日の企画はもとより、閉幕後においてもJRAや他の地方競馬の発売額が向上するキャンペーンやイベントを実施すること。

また、近年の実績等にとらわれず斬新な提案とすること。

(iv) 実況等放送業務

ア 実況放送業務

スタジオカメラ撮影において競馬有識解説者とのパドック解説放送の構成・進行、入場行進時の馬紹介、レース実況等の通常放送

イ 企業等PR放送業務

スタジオカメラ撮影において重賞競走・協賛競走・市町村名競走等に支援いただいている団体のPRや紹介等の放送

ウ トリプル馬単放送業務

スタジオカメラ撮影においてトリプル馬単に指定された3競走の案内放送の進行

エ 競馬展望番組放送業務

スタジオカメラ撮影において競馬有識解説者との「競馬展望番組」を進行

オ イベント等司会業務

競馬場において実施するイベント・表彰式等の司会

カ 総合調整等

実況等放送業務において、実況放送業務の効果を最大限発揮するため、情報発信のプロデュースと効果的な展開及び関係者間の連携・調整等、開催期間中における企画立案・進行等を担当する責任者を配置し総合的に指揮すること。

(v) YouTube 放送業務

YouTube 放送業務は、レースライブ(なまちゃき)とレース情報(坂路映像、レース回顧、優勝馬関係者インタビューなど)新たなファン層獲得とした企画動画を配信してチャンネル拡大に努めること。

レースライブ(なまちゃき)については、ホッカイドウ競馬の後半5レース+新馬戦を放映対象として全日程実施することとし、具体的な実施体制案を提示すること。(令和7年度は毎週木曜日+重賞開催日の全レースを対象として実施 計46回)

全日程配信については、毎週木曜日+重賞開催日は令和7年度を踏襲としたイメージで制作すること(想定40日)。それ以外の配信日については、北海道や馬産地らしさを主とした予想番組として(vii)オプション企画(提案)として提案すること(想定45日)。

ア レースライブ(なまちゃき)

番組名は「なまちゃき」を使用すること。なお、現在使用している番組ロゴについては、現状の使用についても可能であるが、新たに制作・使用しても構わない。

映像制作会社と企画制作グループとの企画調整

出演者・ゲストとの出演交渉および宿泊・交通等の手配

イ レース情報

映像制作会社や調教解説者との企画調整

優勝関係者インタビューや発売拡大・来場促進につながる情報提供動画の配信および調整

ウ 総合調整等

YouTube 放送業務において、制作責任者と企画制作グループとの調整を図り、定期的に企画会議を実施すること。また、当チャンネルの分析を行い、定期的に報告すること。

(vi) ファン用バス運行業務

ア 札幌市内から門別競馬場までのファン送迎用バス運行業務

(※特に乗車場については門別競馬行きであることが明確となる工夫)

イ 乗車希望者の予約受付業務

ウ 待機時間の有効活用(※近隣町内巡回などの集客増に繋がる工夫)

エ 車内サービス等、PR活動等の実施

オ 場内循環バスの運行

一般駐車場側入場門からスタンドまでの小型巡回バスを開催日に運行すること。

場内循環バスについては、(vii)オプション企画(提案)として提案とすること。

(vii) オプション企画(提案)

ア その他オプション企画の提案(上記以外で、近年実施してきた実績にとらわれず、更なる情報発信ならびに集客増に繋がる提案)

2 参加資格及び選定基準

(1) 企画提案書の提出者に要求する資格

- ア 道内に本店又は事業所を有する法人であり、過去に広報関連業務の受託実績があること。
- イ 地方自治法施行令(昭和 22 年政令第 16 号。以下「政令」という。)第 167 条の4第1項の規定に該当する者でないこと。
- ウ 政令第 167 条の4第2項の規定により、競争入札への参加を排除されている者でないこと。
- エ 道税を滞納しているものでないこと。

(2)選定基準

以下の項目について審査し、総合的に判断します。

ア 業務処理体制

広報各業務の連携、一貫性を図れる責任者配置等を含めた管理体制の考え方

なお、実況放送については、最大の効果を発揮するための企画立案及び進行を管理する責任者の配置等業務執行体制の考え方。

イ 企画提案の内容

(ア)業務全体の企画・考え方

(イ)ブランドビジュアル及び各プロモーション

ブランドビジュアル(広報キャッチコピー)キャッチコピーについての考え方

メディアCM(テレビ・ラジオ他)の放送回数・時間帯等

ダートグレード競走を中心としたプロモーション活動等

(ウ)各媒体のデザイン、イラスト等

ポスター・日程表・レーシングガイド・場内装飾など

(エ)WEB 広報の内容・出稿回数

全国の競馬ファンをターゲットとした企画の考え方。

(オ)北海道および全国での新聞広告・新聞馬柱広告の出稿回数等

(カ)門別競馬場での各イベントの内容

近年の実績等にとらわれず斬新な提案であるか。施設整備の状況に沿ったイベント内容の提案。

(キ)場外発売所来場発売促進について

ホッカイドウ競馬開催日はもとより、非開催日においても、他主催者の発売向上につながる考え方。

(ク)実況等放送業務について

ホッカイドウ競馬の特色を生かした企画、構成、進行内容と調整方法等ならびにイベント・表彰式等司会業務の考え方。

なお、提案にあたっては、ホッカイドウ競馬の特色を生かした実況、パドック解説となるよう視覚的データ等を用い具体的に提案すること。

(ケ)YouTube放送業務について

ライト・ミドル層ファンの囲い込みを目的とした競馬ファンに役立つ情報提供やゲストの招聘。馬産地らしい企画やホッカイドウ競馬しか出来ない独自の情報発信などについて、運用体制を踏まえて具体的に提案すること。

(コ)ファン用バス乗車希望者の予約受付体制、待機時間の有効活用、車内サービス、PR活動等についての考え方。

(サ)その他オプション企画の業務提案内容等

近年の実績等にとらわれず斬新な提案であるか。

(シ) 価格および広報関連業務の受託実績について

3 手続き等

- (1) 担当部課 一般社団法人北海道軽種馬振興公社 総務部 企画広報室
〒055-0008 沙流郡日高町富川駒丘76-1
TEL 01456-2-2502

(2) 説明書の交付期間及び交付場所

交付期間 令和7年12月18日(木)から令和8年1月7日(水)まで
(土曜日、日曜日、祝日及び12月29日から1月2日は除く。
交付時間は午前9時から午後5時まで)

交付場所 上記(1)において交付する。

(3) 参加表明書の提出期限、提出場所及び提出方法

提出期限 令和8年1月7日(水) 午後5時(必着)
提出場所 (1)に同じ
提出方法 持参または郵送(書留郵便に限る。)による。

(4) 企画提案書の提出期限、提出場所及び提出方法

提出期限 令和8年1月23日(金) 午後5時(必着)
提出場所 (1)に同じ
提出方法 持参または郵送(書留郵便に限る。)による。

(5) 企画提案説明会

開催日 令和8年1月30日(金)
開催場所 沙流郡日高町富川駒丘76-1
門別競馬場 厚生施設会議室 予定

4 その他

(1) 契約手続

特定者を見積書徴取先の相手方に決定したときは、当公社財務会計処理規定により、予算措置後に契約手続を行う。

(2) 契約書作成の要否

要

(3) 関連情報を入手するための照会先

3の(1)に同じ

(4) このプロポーザル及び契約は、手続の停止等が有り得る。

(5) この公告の内容は予定であり、変更することが有り得る。

(6) 詳細は、実施説明書による。

2026ホッカイドウ競馬ファンサービス広報展開業務 公募型プロポーザル実施説明書

1 業務概要

(1) 業務名

2026ホッカイドウ競馬ファンサービス広報展開業務

(2) 業務内容

内容の詳細は、2026ホッカイドウ競馬ファンサービス広報展開業務企画指示書（一般社団法人北海道軽種馬振興公社にて配付）を参照のこと

(3) 発注者

一般社団法人北海道軽種馬振興公社

2 企画提案しようとする者へ要求する資格

- (1) 道内に本店又は事業所を有する法人であり、過去に広報関連業務の受託実績があること。
- (2) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号。以下「政令」という。）第167条の4第1項の規定に該当する者でないこと。
- (3) 政令第167条の4第2項の規定により、競争入札への参加を排除されている者でないこと。
- (4) 道税を滞納している者でないこと。

3 選定基準

以下の項目について審査し、総合的に判断します。

(1) 業務処理体制

- ・各担当者の経験、実績、役割分担
- ・各業務の連携、一貫性を図れる責任者配置等を含めた管理体制となっているか。
- ・実況放送については、最大の効果を発揮するための企画立案及び進行を管理する責任者の配置等業務執行体制となっているか。

(2) 業務全体の企画・考え方

- ・広報展開企画制作業務、門別競馬場のイベント業務、道内場外発売所来場発売促進業務、実況等放送業務、YouTube 放送業務、ファン用バス運行業務のコンセプト
- ・企画、構成、進行に新鮮さや創意・工夫が凝らされているか。

(3) ブランドビジュアル及び各プロモーション

- ・ブランドビジュアル（広報キャッチコピー）についてはホッカイドウ競馬を全国の競馬ファンへ届けるものかどうか。
- ・映像・ラジオ CM の内容や放送回数、放送時間帯等の考え方が明確かどうか。

(4) 各媒体のデザイン・イラスト等

- ・各媒体が共通したテーマで構成されているか。
- ・場内装飾について創意工夫がされているか。

(5) WEB 広報の内容・出稿回数等

- ・特設サイトについて競馬ファンの興味を促す内容かどうか
- ・WEB 広告について出稿回数、エリアについての考え方が明確かどうか
- ・ホッカイドウ競馬の特色を伝える新たな取組について（mom☆s～モンスタース～）

※最重要項目

- (6) 北海道および全国での新聞広告・新聞馬柱広告の出稿回数等
 - ・出稿回数、出稿時期及びそれについての考え方が明確か。
- (7) 門別競馬場イベントの内容
 - ・開催時期、アトラクション、他主催者ならびに連携企業等との取り組みの内容等が現状を踏まえたものなのか。
 - ・実績等にとらわれない企画となっているか、その効果について説明できているか。
- (8) 場外発売所来場発売促進について
 - ・ホッカイドウ競馬開催日はもとより、非開催日における他主催者の発売向上へつながる内容となっているか。
- (9) 実況等放送業務について
 - ・視覚的データ等を用いた、ホッカイドウ競馬の特色を生かした、具体的企画、構成、進行内容となっているか。
 - ・イベント、表彰式司会等業務の考え方について。
- (10) YouTube放送業務について
 - ・映像コンテンツの制作及びインターネット動画配信にあたっての必要な知識と技能を有する制作責任者を置き、関係者との円滑な意思疎通を図れる体制となっているか。
 - ・出演者・ゲストとの出演交渉およびスケジュール調整が円滑に進められるか。
 - ・発売の拡大につながる情報提供の動画配信および調整についての考え方が明確か。
 - ・運営するチャンネルについては分析を行い、定期的に報告する体制が整っているか。
- (11) ファン用バスの乗車希望者の予約受付体制、待機時間等の有効活用等、車内サービス・集客を図るためのPR内容等
- (12) その他オプション企画の実施等
 - ・近年の実績等にとらわれない、斬新な内容となっているか。
- (13) 価格および広報関連業務の受託実績について

4 手続き等

- (1) 担当部課（提出・問い合わせ先）
 - 一般社団法人北海道軽種馬振興公社 企画広報室
 - 〒055-0008 沙流郡日高町富川駒丘76-1
 - TEL 01456-2-2502
- (2) 参加表明書
 - 提出期限 令和8年1月7日（水） 午後5時（必着）
 - 提出場所 (1) に同じ
 - 提出方法 持参または郵送（書留郵便に限る。）による。
- (3) 企画提案書
 - 提出期限 令和8年1月23日（金） 午後5時（必着）
 - 提出場所 (1) に同じ
 - 提出方法 持参または郵送（書留郵便に限る。）による。
- (4) 無効となる参加表明書または企画提案書
 - ア 提出期限、提出先、提出方法に適合しないもの。
 - イ 企画指示書に指定する作成様式及び記載上の留意事項に示された条件に適合しないもの。
 - ウ 記載すべき事項の全部又は一部が記載されていないもの。
 - エ 虚偽の内容が記載されているもの。

(5) 企画提案書の提出を要請する参加者等への通知

提出された参加表明書の内容の審査をします。資格要件を満たしている者には参加要請の通知をします。また、資格要件を満たしていない者には、その旨を通知します。

(6) ヒアリングの実施

日 程 令和8年1月30日(金)

開催場所 沙流郡日高町富川駒丘76-1

門別競馬場 厚生施設会議室 予定

実施方法

- ・プロジェクター等を使用したプレゼンテーションを認めるが、機器等は企画提案者が用意すること。
- ・レース実況実技はDVD映像により主任者のみ実施、補助者については音声CDを用意すること。(過去にホッカイドウ競馬において実況放送業務を担当した者にとっては実況実技を実施しない場合がある。)

(7) 企画提案を採用する者等への通知

提出された企画提案書の内容の審査・評価をし、指名選考委員会で審議します。採用された者及び採用されなかった者には、その旨を通知します。

5 企画提案書の作成上の留意事項

「企画指示書」(一般社団法人北海道軽種馬振興公社にて配布)を参照のこと。

6 特定者の決定方法

公募型プロポーザル審査会(委員長 一般社団法人北海道軽種馬振興公社事務局長)を設置し、評価項目について審査・評価を行い、特定者を決定する。

7 契約書及び業務処理要領

選定された企画提案書を作成した事業者に対して当公社財務会計処理規定により、予算措置後に別途作成・提示します。

8 契約保証金

契約保証金は免除する。ただし、契約を締結する者が契約を履行しないこととなるおそれがあると認めるときは、契約保証金又はこれに代える担保の納付を求めることがある。

9 その他

(1) 企画提案書の作成・提出に係る費用は、参加者の負担とします。

(2) 企画提案書提出要請の通知受理後にプロポーザルへの不参加を決めた場合は、その旨御連絡ください。

(3) 提出された参加表明書及び企画提案書は返却しません。

(4) 提出された参加表明書は、企画提案参加事業者の選定以外に、また、企画提案書は選定以外には、提出者に無断で使用することはありません。

(別記第 1 号様式)

ホッカイドウ競馬ファンサービス広報展開業務

参 加 表 明 書

令和 年 月 日

事業者	所 在 地	
	法 人 名	
	代表者職氏名	印

ホッカイドウ競馬ファンサービス広報展開業務のプロポーザルに参加したいので、別紙
申告書を提出します。

ホッカイドウ競馬ファンサービス広報展開業務プロポーザル参加希望者申告書

1 申告者				
(1) 所在地				代表者印
(2) 商号又は名称				
(3) 代表者				
(4) 担当者	所 属 職・氏名			
	電 話 F A X			
	e-mail			
2 会社概要				
(1) 設立年月	年 月		(2) 資本金	千円
(3) 本社・その他の事業所	区 分	名 称	所在地	
	本 社			
	その他の 主な事業 所			
(4) 従業員数	人 (うち北海道内 人)			
3 事業実績				
(1) 一般社団法人北海道軽種馬振興公社実施のプロポーザル及び入札への参加回数	年度参加回数 回 (採用回数 回)			
(2) 官公庁発注受注実績額 ※国、都道府県、市町村から受注した同種業務の契約金額の総計	年度 千円 年度 千円 年度 千円			
4 申出事項				
<p>プロポーザルへの参加を希望するにあたり、次のとおり申し出ます。</p> <p>(1) 地方自治法施行令第167条の4第1項に規定する者ではありません。</p> <p>(2) 地方自治法施行令第167条の4第2項の規定により競争入札への参加を排除されている者ではありません。</p> <p>(3) 道税に滞納はありません(道税事務所又は支庁が発行する道税(道が賦課徴収するものに限る。)に関する納税証明書を添付すること。)</p> <p>(4) (その他必要と認められる条件)※例 指定された新聞への掲載を確実に履行できます。</p>				

※記載スペースが足りない場合は、任意様式により提出してください。